

第2期甘楽町子ども・子育て支援事業計画（素案）に対するパブリックコメント実施結果

1 意見募集期間

令和2年1月15日（水） から 令和2年2月7日（金） まで

2 閲覧場所

町ホームページ および にこにこ甘楽（健康課福祉係）

3 直接持参 2人 （意見数7件）

No.	意見（要旨）	町の考え方	対応
1	認定こども園は、親のニーズに合わせ、柔軟に対応できる ところがよいと思いますが、保護者の認知度があまりな いので、十分な説明が必要と思います。	認定こども園における教育・保育の一体的提供 に対する保護者の認知度を高めるため、丁寧な 説明と広報により周知に努めます。	盛り込み済
2	新園建設については、建物を大きく立派なものを作って も、何年か後に完成することを考えると、子供の数は減っ ていくことが予想されます。建物の維持管理も大変費用 がかかりますので、後々のこともよく考えて建設してほ しい。	今後の必要量の推移も考慮しながら、慎重に検 討いたします。	今後の参考
3	病児・病後児保育は広域圏ですぐにでも実現してほしい 問題です。	医療機関とも協議し、広域圏での実施を検討し ます。	盛り込み済み

4	給食について、全食米飯にしてほしい。小麦アレルギーの問題も解決し、地産地消の比率も上がる。アレルギー対応食を作れる給食センターをもっと活用してほしい。	貴重なご意見として捉え、今後の施策の参考とさせていただきます。	今後の参考
5	児童館建設の際は、世代間交流ができるよう多目的に使えるような室内にしてほしい。また、食育が重要と考えるので、調理実習のできる機能を持たせる。少子化により利用が少なくなったときには、お年寄りの運動施設にも活用できるとともに、お年寄りへの食事提供にも使える施設になると思う。	児童館施設の開設については、児童館機能だけでなく、若者支援機能、多世代交流機能等さまざまなニーズに対応できるよう、慎重に検討いたします。	今後の参考
6	子ども食堂について、空き家を町で買い上げ、運営を町民有志・ボランティア・学生に運営を任せてはどうでしょうか。	「ふれあい食堂」の開催により、孤食の解消、子どもの居場所づくりの必要性を周知し、地域やボランティアへの支援に努めます。	今後の参考
7	町の公園は、子どもを遊ばせる遊具もなく、人も少ないので不安になる。児童館と公園が一緒にあるような場所が欲しい。	公園遊具の充実、点検・管理を徹底するとともに、利用者の意見を取り入れ、安全に利用できる公園の維持を進めます。	盛り込み済み